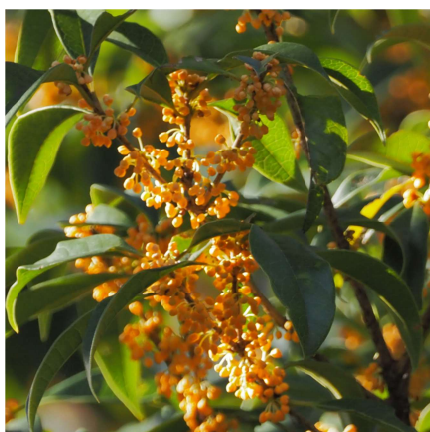


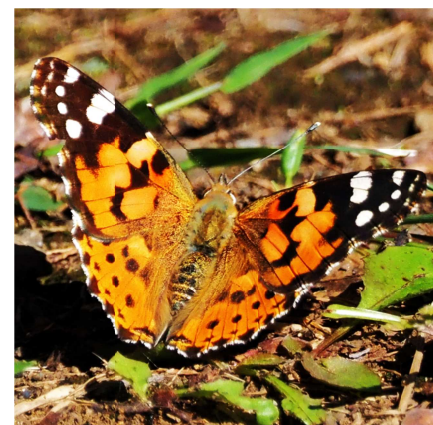
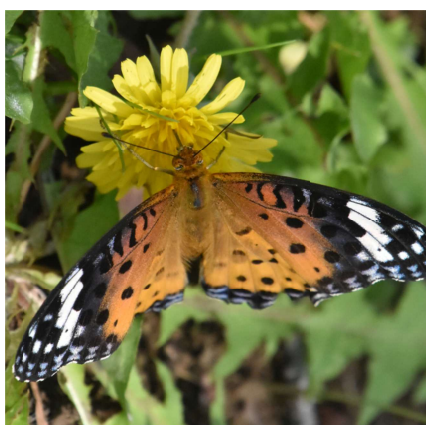
秋—初冬

野鳥物語 カワセミを中心に 10月～1月

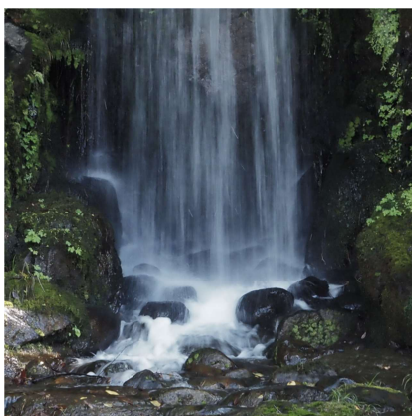
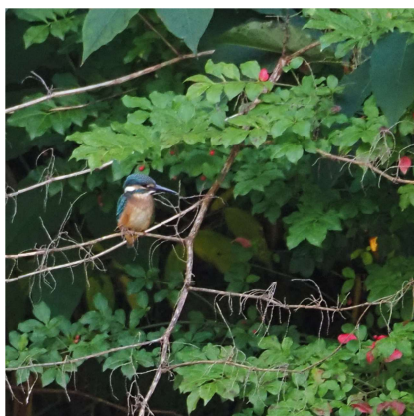
令和6年1月 宮地利彦



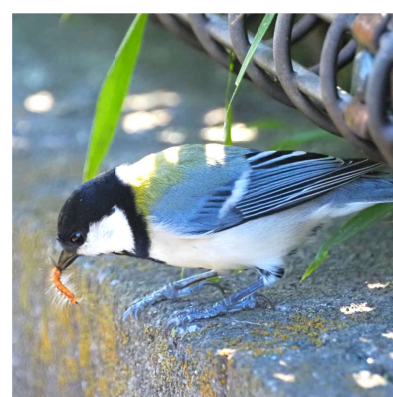
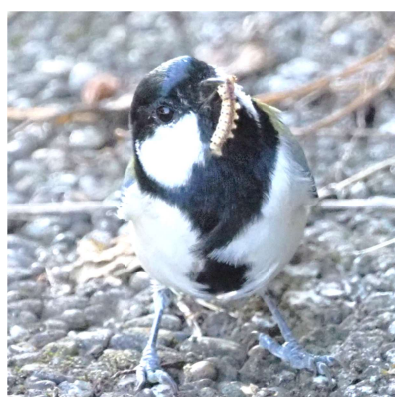
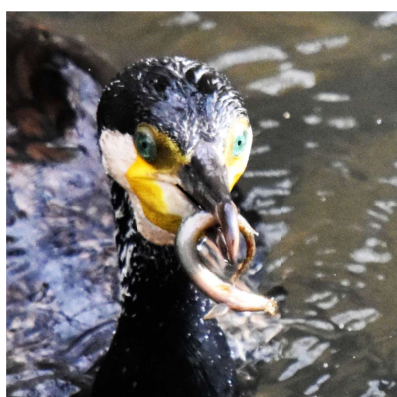
今年は暑い夏のため、金木犀の開花が遅かった。 カワセミは相変わらず元気 翼の手入れも怠らない。



いろいろな蝶が見られる。 左からツマグロヒョウモン ヤマトシジミ ヒメアカタテハ



金沢市 兼六園 滝が作られていて、そこにカワセミ、シジュウカラなどが姿を見せる



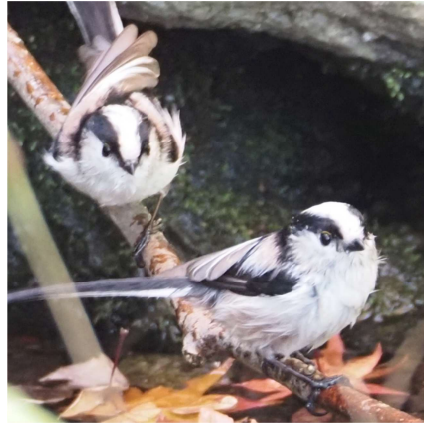
ドジョウを食べるカワウ、

虫が餌のシジュウカラ、益鳥というのだろうか

秋—初冬

野鳥物語 カワセミを中心に 10月～1月

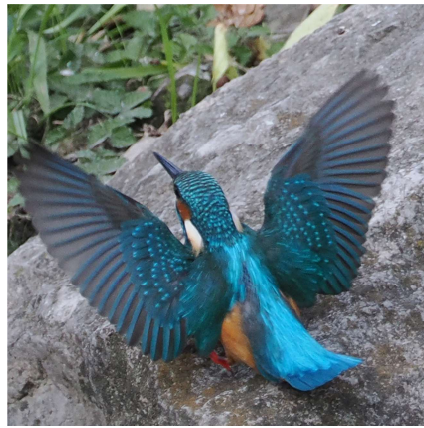
令和6年1月 宮地利彦



昭和記念公園 日本庭園。人が多く野鳥に出会うのは難しい。せせらぎに水を飲みに来たエナガたち



姿を見せ始めたメジロ



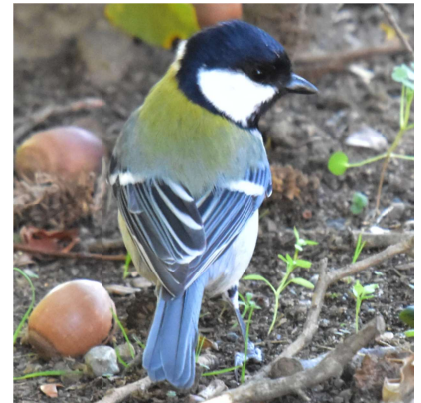
日本の秋は紅葉に彩られる。



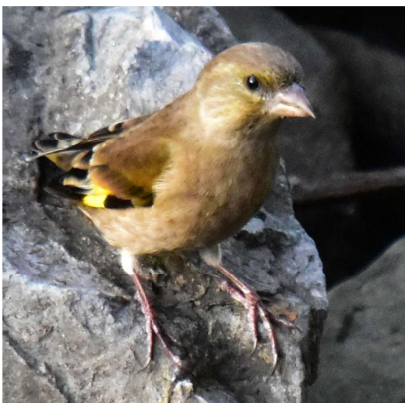
冬鳥のジョウビタキさん (雌)



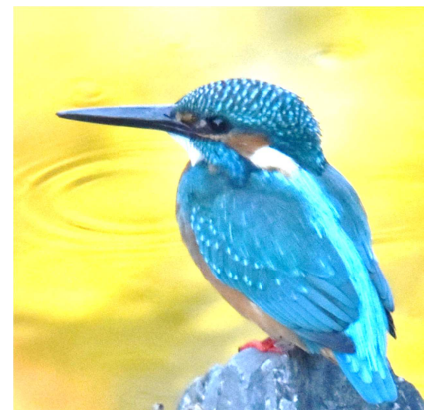
カワセミはザリガニが主食



地上で餌を探すシジュウカラ



これはカワラヒワ

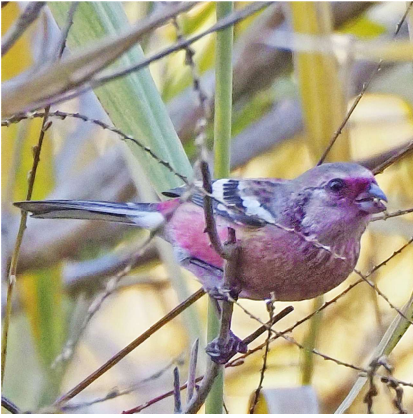


水面に映った黄葉を背景に獲物を狙うカワセミ

秋—初冬

野鳥物語 カワセミを中心に 10月～1月

令和6年1月 宮地利彦



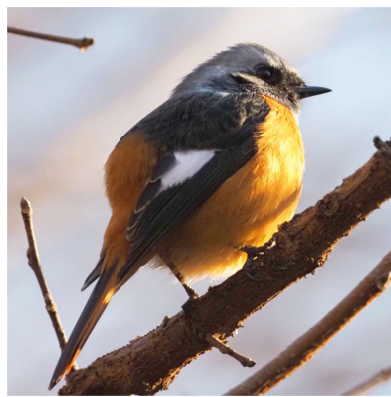
葦の藪の中のベニマシコ 文字通り紅色が美しい。初撮り。



同じ藪に姿を見せたウグイス



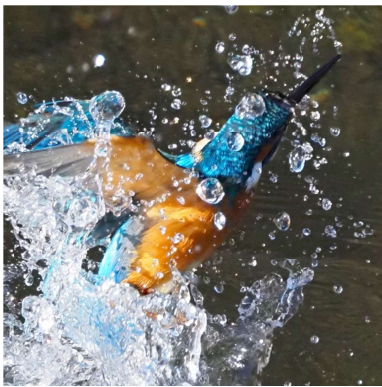
おっかない顔をしたシメ



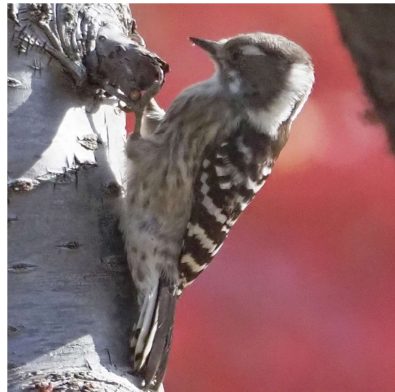
ハデハデなジョウビタキ君（雄）、



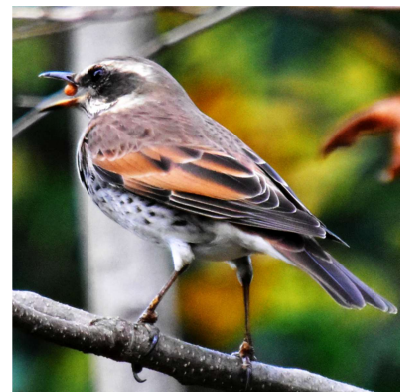
ジョウビタキさん（雌）は控えめ



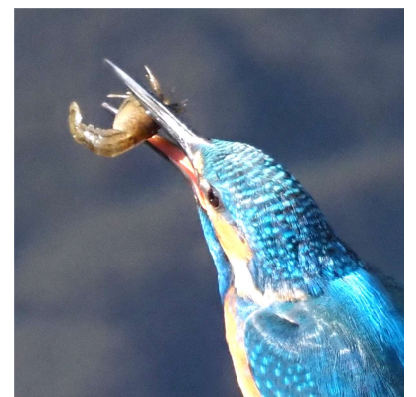
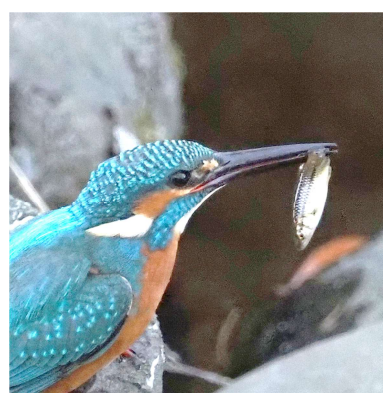
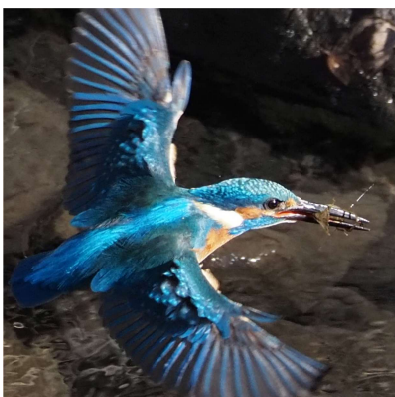
水しぶきをご覧ください



紅葉を背景にコゲラが木をツツク



木の実を食べるツグミ



肉食のカワセミ、そのため数が少ない。小魚2割、ザリガニ8割くらい。

秋—初冬

野鳥物語 カワセミを中心に 10月～1月

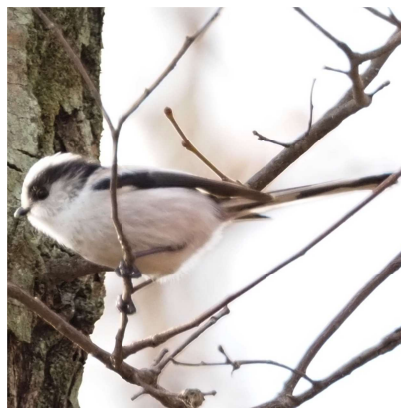
令和6年1月 宮地利彦



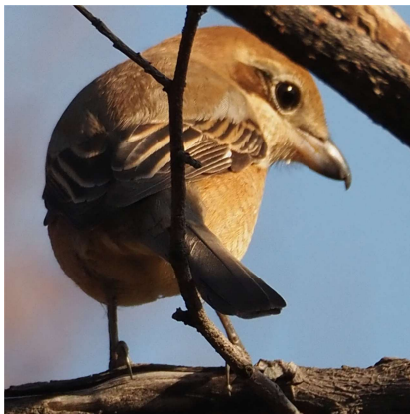
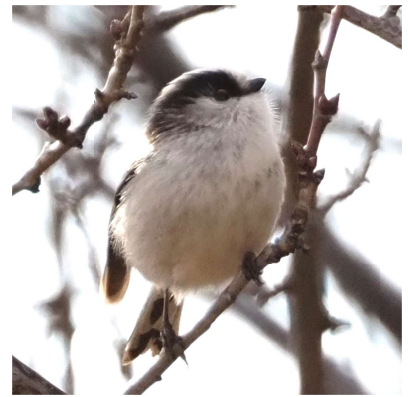
ニシオジロビタキ 飛び回るので、撮影が大変。初撮り。カメラマンに人気。



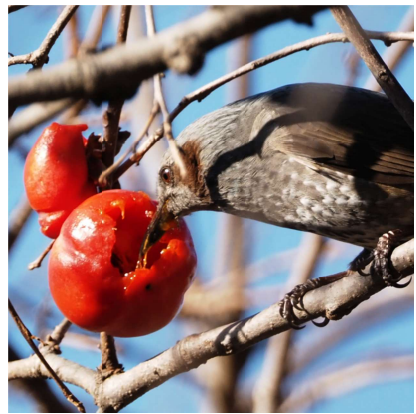
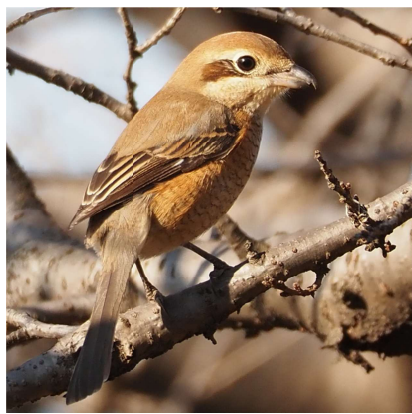
頭頂が赤いアオゲラ



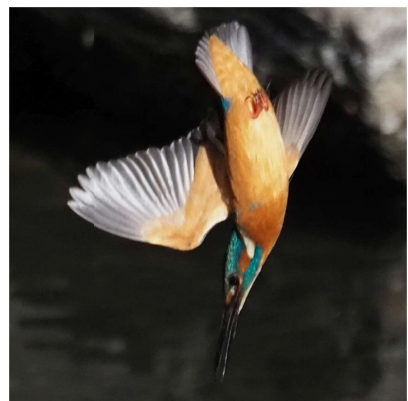
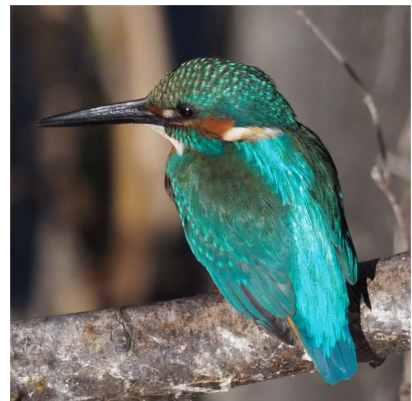
体が丸っこく、つぶらな瞳が可愛いエナガ。



モズの雌、小さくても、猛禽類、精悍な顔立ちです。



柿の実を食べるヒヨドリ



カワセミの生態、一瞬で、静止から躍動へ、水中の生き物捕獲のための進化でしょうか